

「出会い」

人生は、予期しない様々な出会いを、私たちがどう受け止めるかに集約される。人間としての出会いは、心と心の出会いである私たちの感受性はその出会いの時に作動しなければ、その出会いはなかったことと同じである。

(いのちの言葉 日野原 重明 より)

ご入園、ご進級おめでとうございます。春の優しい日差しが、子どもたちを温かく包み込み子どもたちの健やかな成長を見守ってくれているようです。新しい環境を迎え喜びや期待、不安や緊張など様々な気持ちを抱きながら、新年度を迎えたことと思います。保育園は、保護者のもとから離れた集団生活の中で、新たな出会いや発見を通して、成長していく初めての場となります。子どもたちは、たった一人のかけがえのない存在として尊重され、愛されることにより、信頼感を育み、それを心の拠り所とし徐々に周囲への興味関心を広げていきます。まずは、安心できる環境のなかで信頼関係を築けるよう努めてまいりたいと思います。そして、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、子どもたちが面白い、もっとやりたいとワクワクしたり、目を輝かせるたくさんの経験を日々の中に散りばめながら、内に秘めた可能性を引き出せるよう、育ちを支えていきたいと思っています。

保護者の皆さまと共に、子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。今年度もご協力のほどよろしくお願いいたします。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子

職員一同

4月聖句

私の助けはくる 天地を造られた主のもとから。

詩編121篇1～2節(2節)

4月主題

「はじめまして」 0歳

- ・神さまからお預かりしたいのちとして大切にされる。
- ・新しい環境の場所で友だちや保育者と出会う。
- ・自分のありのままを表現して受け止めてもらう。

「よろしくね」 1・2歳

- ・保育者と祈ったり、賛美する中で神さまと出会う。
- ・受け入れてもらえる安心感をもち、過ごす。
- ・春の草花、虫などに触れ、心を開いていく。

～子どもたちの姿～

やわらかな日差しが心地良く、虫や花々が陽気な春風に踊り、子どもたちはひらひら舞う花びらを捕まえようとしたり、てんとう虫を見つけたりと春の自然に親しんでいます。入園、進級と新しい環境に不安そうな表情や涙が見られることもありますが、その度に友だちの頭を撫で慰めようとしたり「いないいないばあ」をしてあげたりと優しい姿が見られ、思いやりの心が育まれている様子に心温まります。登園時など気持ちが不安定になってしまう事もあると思いますが、一日も早く園生活に慣れるよう配慮していきたいと思っています。また、0～2歳児は個人差も大きい一人ひとりに応じ出来ることがたくさん増えるよう、出来たことに喜び、自信が持てるよう育ちを支えていきたいと思っています。一年間よろしくお願いいいたします。



	月	火	水	木	金	土	日
4月の予定表					1	2	3
	4	5 入園式	6	7	8	9	10
	11	12	13 身体測定	14	15	16	17
	18	19	20 避難訓練	21	22	23	24
	25 誕生日会	26	27	28	29 昭和の日	30	

◎毎日の食事や睡眠について、連絡帳の項目ごとに記入をお願いします。
 ◎引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策として、来園時の検温、マスク着用、手指消毒の徹底をお願いします。また登降園時の接触時間短縮を行っていますので、相談や分からないことなどがありましたら、連絡帳に記入して頂(か)電話での対応をいたしますのでよろしくお願いいいたします。